

こんなことやってます！木曽地区協議会の取り組み

郷土の史跡めぐり 木曽の歴史スタンプラリー

木曽地区の歴史と魅力を学べるスタンプラリーです。初対面でも世代を越えた交流が行われ、地区への愛着を育むイベントになりました。



VR・ARを使った防災訓練

木曽境川小学校の児童と木曽地区の住民と一緒に、VR(仮想現実)とAR(拡張現実)を使い、災害を疑似体験しました。子どもたちと住民で感想を共有し、地区全体で防災意識を高める取り組みになりました。



リアリティーある映像を映すゴーグルで、災害を疑似体験

地区協議会って？

地区協議会とは、地区の課題を解決し、地区の魅力を向上するために、さまざまな団体が集まって知恵を出し合い、協力しながら取り組むネットワーク組織です。市内全10地区に地区協議会があり、地区ごとに特色ある取り組みを行っています。



Interview

人・資源・情報・資金をつないで、地区をもっと楽しく魅力的に！

木曽地区協議会の代表である竹島さん、事務局長の関谷さんと事務局の中西さんは、コミュニケーションを大切にしながら、地区の課題解決に取り組んでいます。

「自分たちも楽しみながら、木曽地区を良くしたい」と語る3人にお話を伺いました。

地区協議会は活動分野の垣根を越えた出会いの場

関谷さん 最初は何も分からなかったです。地区協議会ってなんだろうと思っていました。でも、地区協議会を通して活動分野の垣根を越えたいろいろな出会いがありました。楽しい！に変わりました。



関谷さん

中西さん

中西さん 周りから見ても楽しそうなことやってるなという感じです。参加してみると、やっぱり楽しいです。これまで話したことがなかった隣の自治会の会長さんたちとお知り合いになって、地域の風通しが良くなりました。

竹島さん コミュニケーションを大切にしながら、アットホームな雰囲気です。みんなが積極的に発言や提案をしてくれるので、代表として安心して任せています。

みんなのパワーで地区協議会を盛り上げたい

竹島さん 我々の知らないところでいろいろな活動があって、その活動の中で不足していることを応援してもらいたいなという人はかなりいると思うんです。何か課題があるときに「地区協議会に声をかけて良い

アイデアをもらおうかな」という風に、地区の核になればいいですね。

関谷さん VR・ARを使った防災訓練のように、学校から地区協議会に提案があり、実現した事業もあります。いろいろな団体が関わっている地区協議会だからこそできることをやっていきたいです。

中西さん 人と資源と情報と資金をつないでいけば、たくさんの面白いアイデアが出てきます。そういうことで木曽地区が活性化していけばと思います。昨年度からの継続事業は、今年はさらに厚みを持たせて、もっと多くの方を巻き込んでやっていきたいです。

関谷さん 若いお母さんたちなども巻き込みながら、みんなのパワーで地区をさらに盛り上げていきたいですね。



竹島さん

2019年度の各地区協議会の主な事業内容

市民協働推進課 ☎724・4362

市HP 地区協議会 検索

- 南地区協議会 【地域交流事業】**
地区で活動する団体の活動発表や交流の場「南カフェ」を開催
- 高ヶ坂・成瀬地区協議会 【設立総会】**
3月5日に設立し、今後の事業実施に向けて毎月会議を開催
- 原町田地区協議会 【地域交流事業】**
地区のさまざまな世代の交流を深める「原町田ふれあいまつり」を開催
- 町田第二地区協議会 【子どもの見守り事業】**
下校時のいっせい見守りを実施
- 玉川学園・南大谷地区協議会 【玉南子ども食堂事業】**
料理教室型の子ども食堂「おむすび食堂」を実施
- 木曽地区協議会 【地域活性交流事業】**
地区内の歴史と魅力を知る「木曽の歴史スタンプラリー」を開催
- 忠生地区協議会 【交流親睦事業】**
地区の子どもたちの活動を発表する「忠生子どもフェスティバル」を開催
- 鶴川地区協議会 【鶴川災害対策事業】**
鶴川駅北口で「特殊詐欺被害撲滅キャンペーン活動」を毎月1回実施
- 小山・小山ヶ丘地区ネットワーク協議会 【ふれあいを深める事業】**
多世代交流を深めるハロウィン行進や子ども向けのイベントを実施
- 相原地区協議会 【相原歴史研究事業】**
相原の歴史の研究をまとめた「相原歴史文化調査報告書」を作成

※番号は右記写真及び地図上の番号と同一

